

(社) 日本医師会

1. 学会の会員構成等

日本医師会会員数：164,254名

小児科：9,401名
心療内科：691名
精神神経科：1,730名
精神科：4,508名
神経科：233名

(主たる診療科：平成18年12月31日現在)

2. これまでの取り組み

- ・日本医師会生涯教育カリキュラムの医学的課題に、乳児・小児・青年期の精神・心身医学的疾患を収載
- ・母子保健講習会、学校医講習会の開催記録を日医雑誌（7月号別冊）に掲載して全会員に配布（会員数約16万4千人）
- ・母子保健検討委員会、学校保健委員会における検討
2年ごとに諮問、答申
- ・日医雑誌における特集
子どもの心を育む（平成12年5月1日）
育児不安と親子関係（平成13年12月15日）
- ・その他
児童虐待の早期発見と防止マニュアル（平成14年7月）
改訂 保育所・幼稚園園児の保健（平成12年3月）
学校医の手引き（平成16年3月）
学校における健康教育（平成17年作成予定）

3. 平成18年度の取り組み

- ・子ども支援日本医師会宣言（平成18年5月）
母と子に関する医療・保健・福祉環境の整備等を推進し、次世代を担う子どもたちが心身ともに健やかに育つよう、妊娠・出産・子育てに関する「子ども支援日本医師会宣言」を宣言。
宣言は8項目からなり、「8. 政府等関係各方面への協力と働きかけ」の中で、「②子どもの心の診療医を育成するための施策の推進」を掲げている。
- ・学校医講習会（平成19年2月24日）：出席者255名
最近の学校健康教育行政の課題について
健康教育の最近の動向－海外で進む健康促進学校の理念と実践－
学校危機管理と心のケア
青少年のうつ病
- ・母子保健講習会（平成19年2月25日）：出席者 378名
メインテーマ：子ども支援日本医師会宣言の実現を目指して
シンポジウムテーマ：親子が育つ医師会の地域づくり

4. 今後の取り組み

平成19年度の計画

- ・学校医講習会 約300人 テーマ未定
- ・母子保健講習会 約500人 テーマ未定
- ・母子保健検討委員会、学校保健委員会の開催